

.

東京の桜はすっかり終わってしまいましたが、高原の桜はこれからです。群馬県西部の嬬恋村や長野原町の標高の低い場所では、ちょうど今満開になっているところもあります。

与喜屋（よきや）は、長野原町にある集落の名称ですが、その近くを通る「国道 146 号線」の桜が見事でした。この国道は、長野県軽井沢町の「中軽井沢交差点」から、群馬県長野原町の「羽根尾（はねお）交差点」までの、延長わずか 30km の国道です。途中「千ヶ滝」「万山望」「峰の茶屋」「浅間牧場」「北軽井沢」などを経由し、四季を通じて景色の良い道です。車窓には浅間山、四阿山（あずまやさん）、本白根山（もとしらねさん）、破風岳（はふだけ）、白砂山などの山が望めます。「日本ロマンチック街道」とも呼ばれ、「短編小説の傑作」のような国道です。この日も満開の桜並木越しに上信国境の残雪の連嶺が、春霞の彼方に見えました。

（2025 年 4 月中旬／群馬県長野原町与喜屋）

